

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
73119	4	後期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	機能看護学Ⅳ (トップマネジメント) (Management in NursingⅣ : Top Management)				
担当教員名	宮本 千津子／安藤 瑞穂／平田 美和／大西 淳子				
授業の概要及び到達目標					
<p>一般的にトップマネジメントとは企業の経営管理者が人事や経営方針等の重要事項について意思決定を行うことである。しかし、専門職である看護においては、全ての看護師がその担った役割において適切で最終的な意思決定を求められる。このため、看護におけるトップマネジメントの機能とは、看護職者が専門職として担っている幅広い責任を果たすこと、そのために適切な意思決定を行うこととすることができ、特に他に代替のきかない責任を果たす役割を意味するものとする。本科目では、この看護におけるトップマネジメント機能の特徴と方法および課題について、機能看護学Ⅰ～Ⅲでの学習を発展させながら理解することを目標とする。</p> <p>その際、本科目は選択科目であるので、その利点を活かし、看護管理者との交流をはかり、また看護管理関連の学会に参加することを通して、トップマネジメントの実際と課題とを整理・探索し、専門職業としての看護の役割とその方法についての学びを深めることをめざす。</p> <p>〈到達目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護におけるトップマネジメント機能の特徴が説明できる。 ・具体的な事例においてトップマネジメント機能の果たした役割と課題を説明できる。 ・トップマネジメント機能を果たしていく者として、自らに必要な素養と課題とを説明できる。 					
準備学習等					
学外活動に取り組む中で生じた疑問や、興味をもった事項について調べることで、さらに理解が深まります。					
成績評価の方法	課題への取り組み状況 50%、成果の発表 20%、レポート 30%の割合で総合的に評価する。				
テキスト	指定しない				

参考図書	授業にて提示する
備考	本科目は機能看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの学習内容を発展させる科目である。 後期配当科目であるが学年進行を考え前期より開講する。 通常時間外の活動も含め、授業は不定期で開講するので、注意すること。 各教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。
授 業 計 画	
1. オリエンテーション：本科目の目的と方法 看護におけるトップマネジメント機能の特徴 2. 自己課題の整理と学習計画の立案 3. 看護における人材育成の実際と課題 4. 看護における人材活用 of 実際と課題 5. 看護管理に関する新知見の探索と共有 6. 看護におけるトップマネジメント機能の実際の共有 7. 看護におけるトップマネジメント機能を果たすための自己課題の整理 8. 総括：学びの整理と共有	